

平成 27 年 6 月 26 日

住民の皆様へ

大阪市建設局

「海老江下水処理場改築更新事業」の概要説明会開催のご案内

拝啓

平素は大阪市下水道行政に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本市では、昭和 15 年に稼働を開始した海老江下水処理場において、下水道科学館の南側において改築更新事業を進めています。(裏面図参照)

つきましては、この事業概要について、住民の皆さまを対象に、下記の通り説明会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

ご多忙中とは存じますが、ご出席いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 : 第 1 回 : 平成 27 年 7 月 22 日 (水) 19:00～
第 2 回 : 平成 27 年 7 月 25 日 (土) 14:00～
※ 第 1 回、第 2 回とも同じ内容を説明いたします。
2. 場 所 : 高見小学校 (講堂) ※講堂側の門からお入りください。
4. 担 当 : 大阪市建設局下水道河川部下水道課 課長代理 上林 恭子
担当係長 原田 俊崇
担当係長 谷口 正典

TEL : 06-6615-7878、FAX : 06-6615-7940

e-mail : la0090@city.osaka.lg.jp

平成26年2月17日（月） 大阪市建設局

海老江下水処理場改築更新事業について

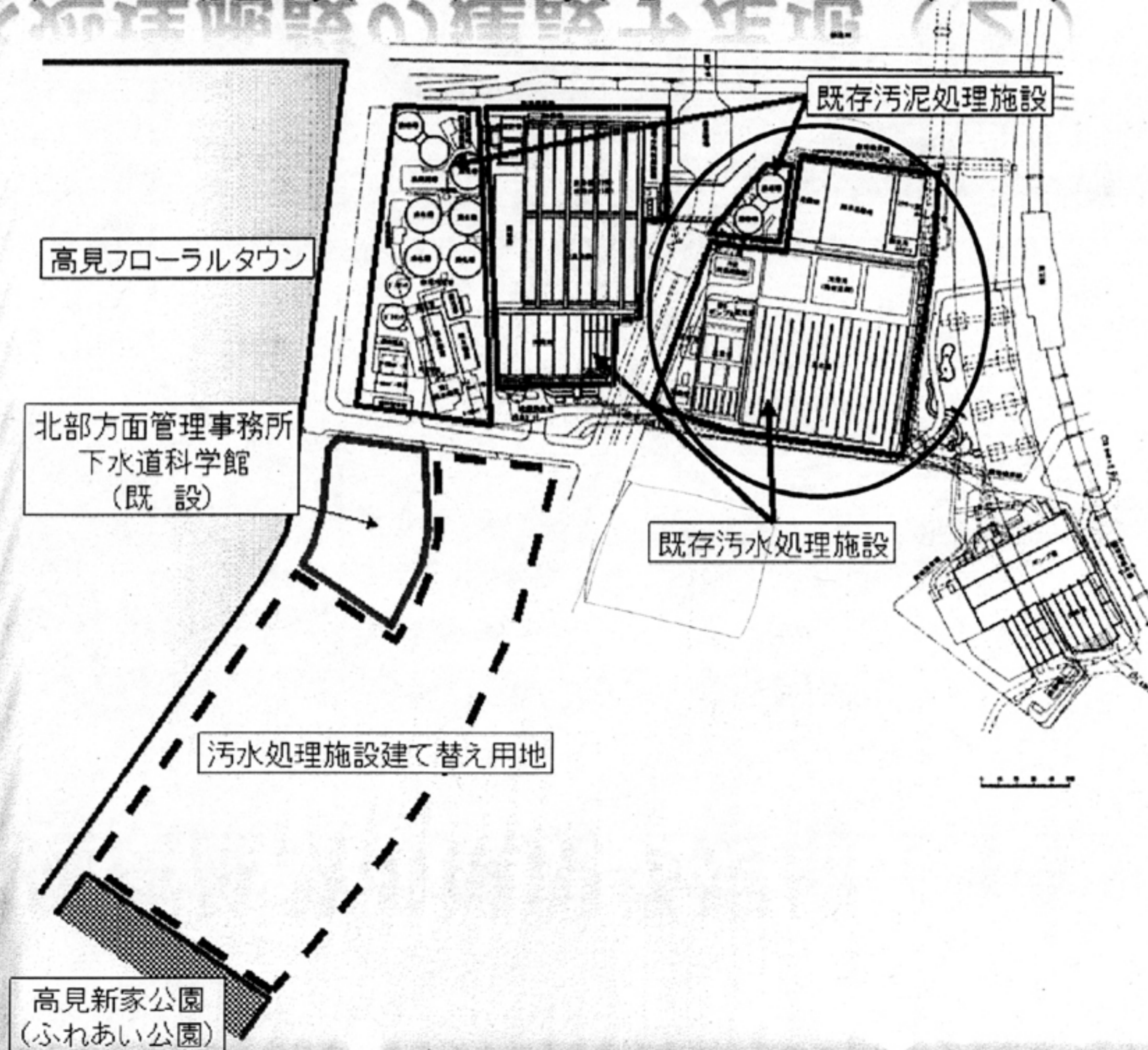
事業の目的

- × 老朽化した汚水処理施設の建て替え
⇒ 今後、継続的に汚水処理を実施
- × 施設の耐震性の確保
⇒ 地震に強い下水処理場
- × 高度処理の導入
⇒ 窒素やりんの除去の実施

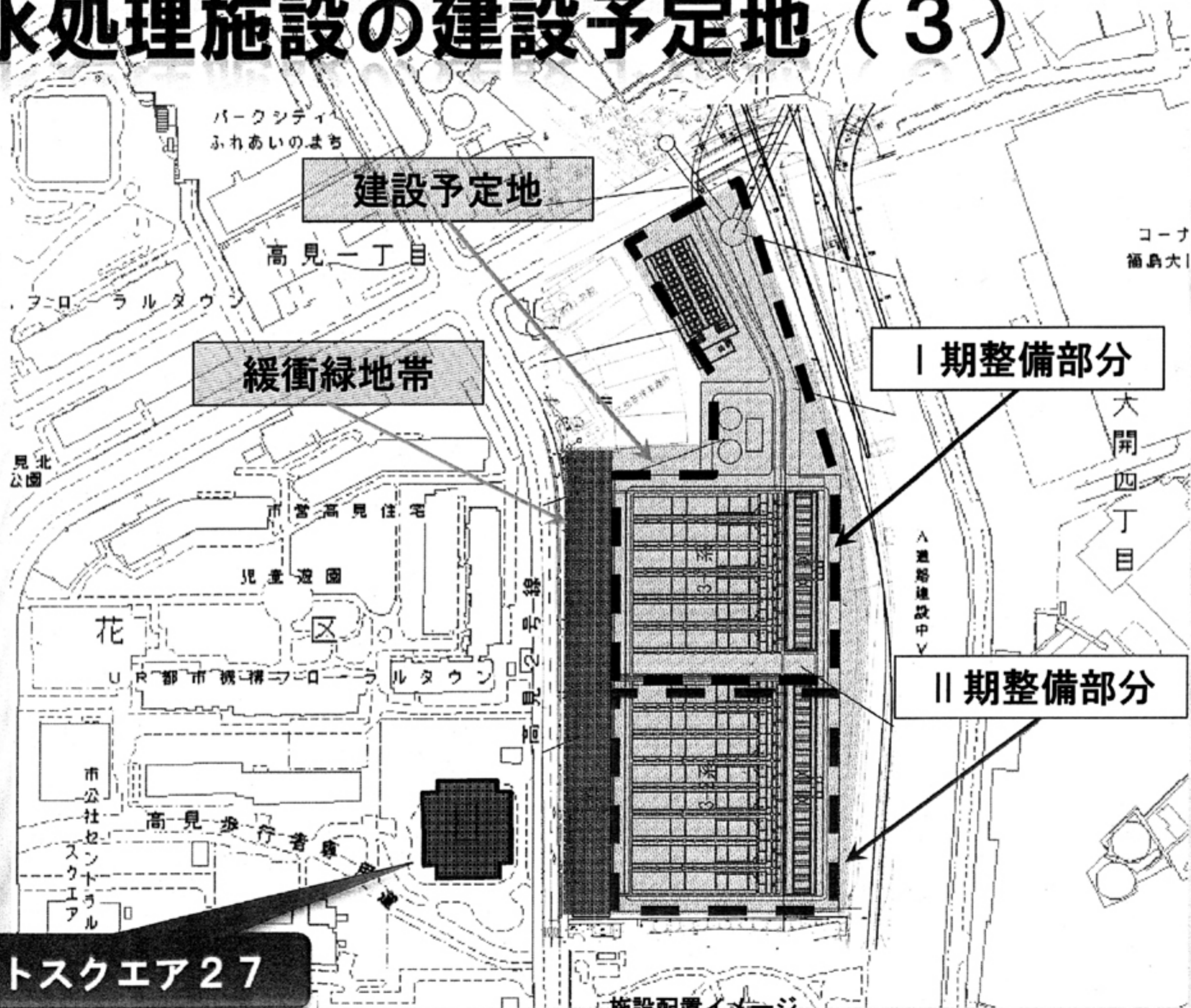
汚水処理施設の建設予定地（1）



汚水処理施設の建設予定地（２）



汚水処理施設の建設予定地（3）



イーストスクエア27

施設配置イメージ

汚水処理施設の概要

× 整備する施設概要

沈殿池、反応槽、沈澄池等

× 整備する施設の大きさ

長さ約180m × 幅約100m × 地上高さ約11m

(うちⅠ期として長さ約80m分を先行整備)

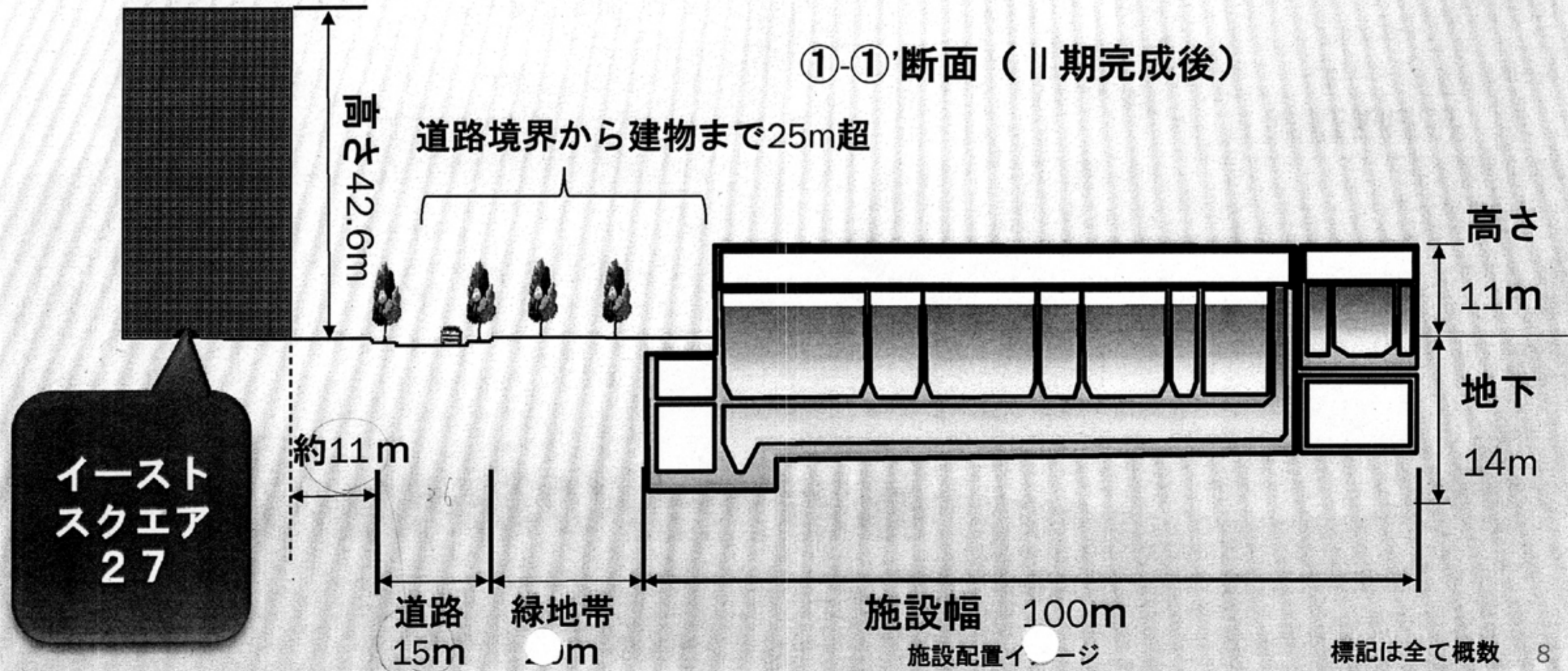
× 施工期間

工事期間 約7年(Ⅰ期)

環境対策について (1)

× 緩衝緑地帯の設置

⇒ 西側敷地境界から20mの緩衝緑地帯を設置します。(建物までは25m超)

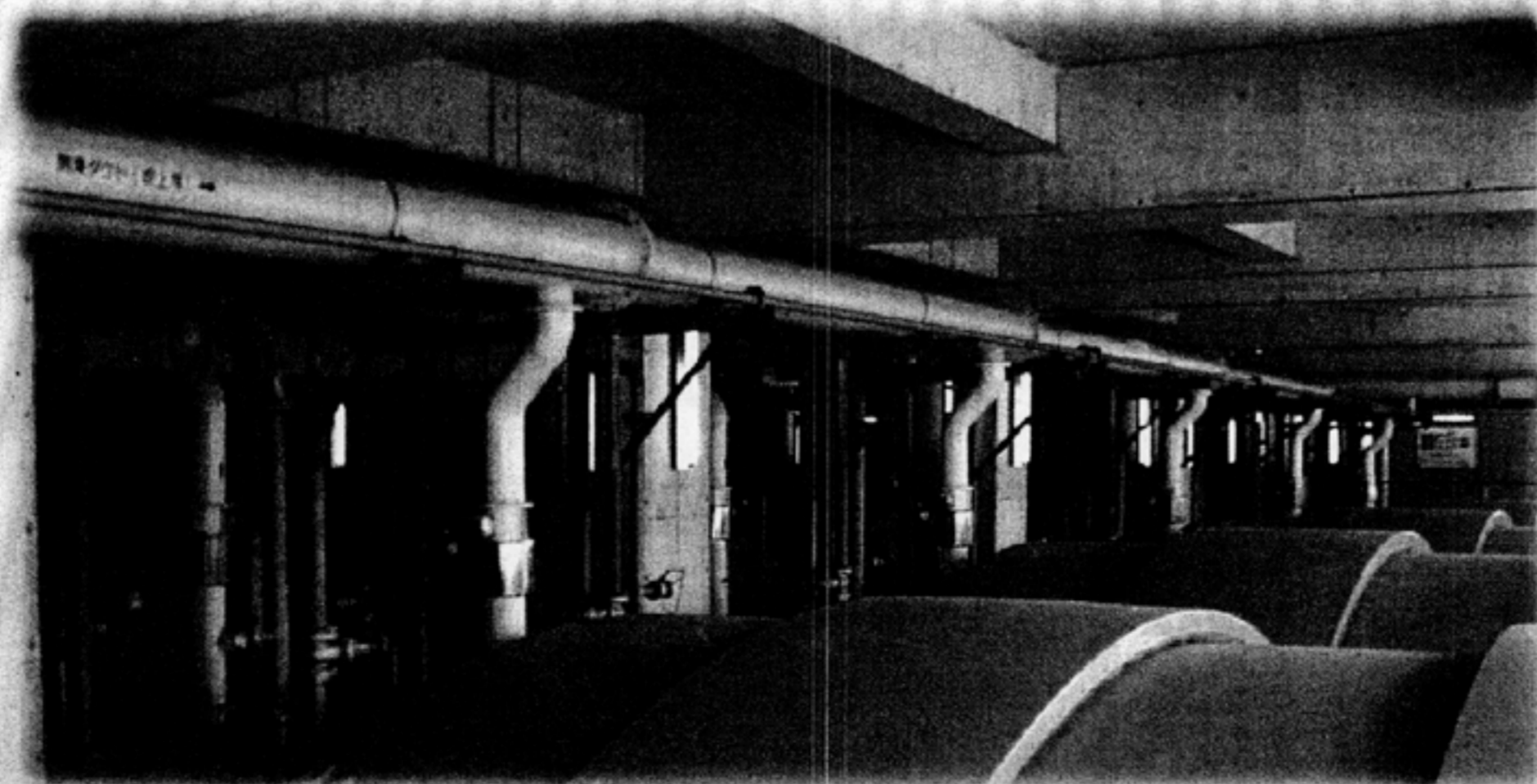


環境対策について（２）

× 二重覆蓋・脱臭設備の設置

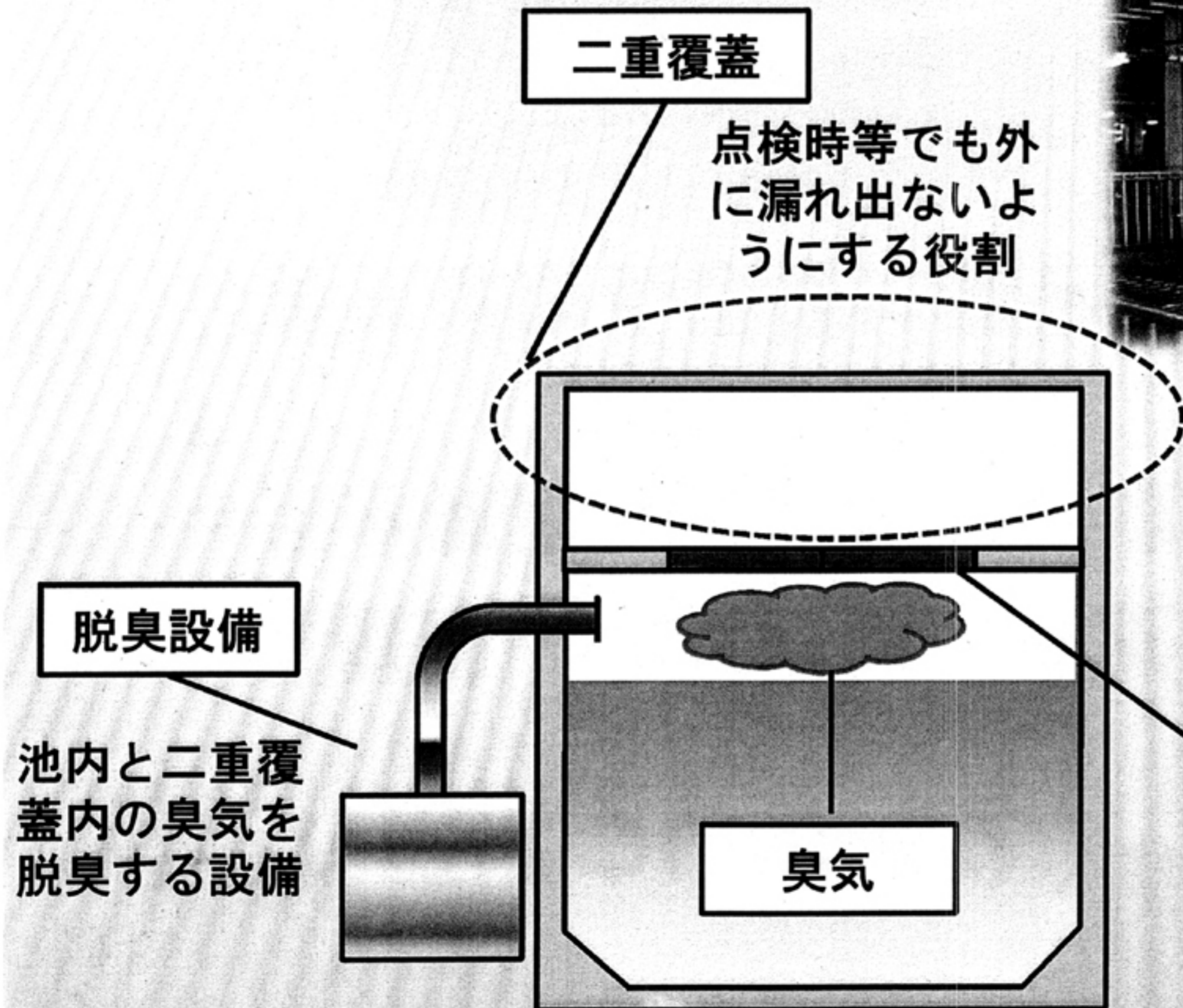
⇒ 污水处理施設には、二重に蓋をかぶせます。

⇒ 臭気は脱臭設備に導き処理します。



環境対策について（3）

× 二重覆蓋のイメージ

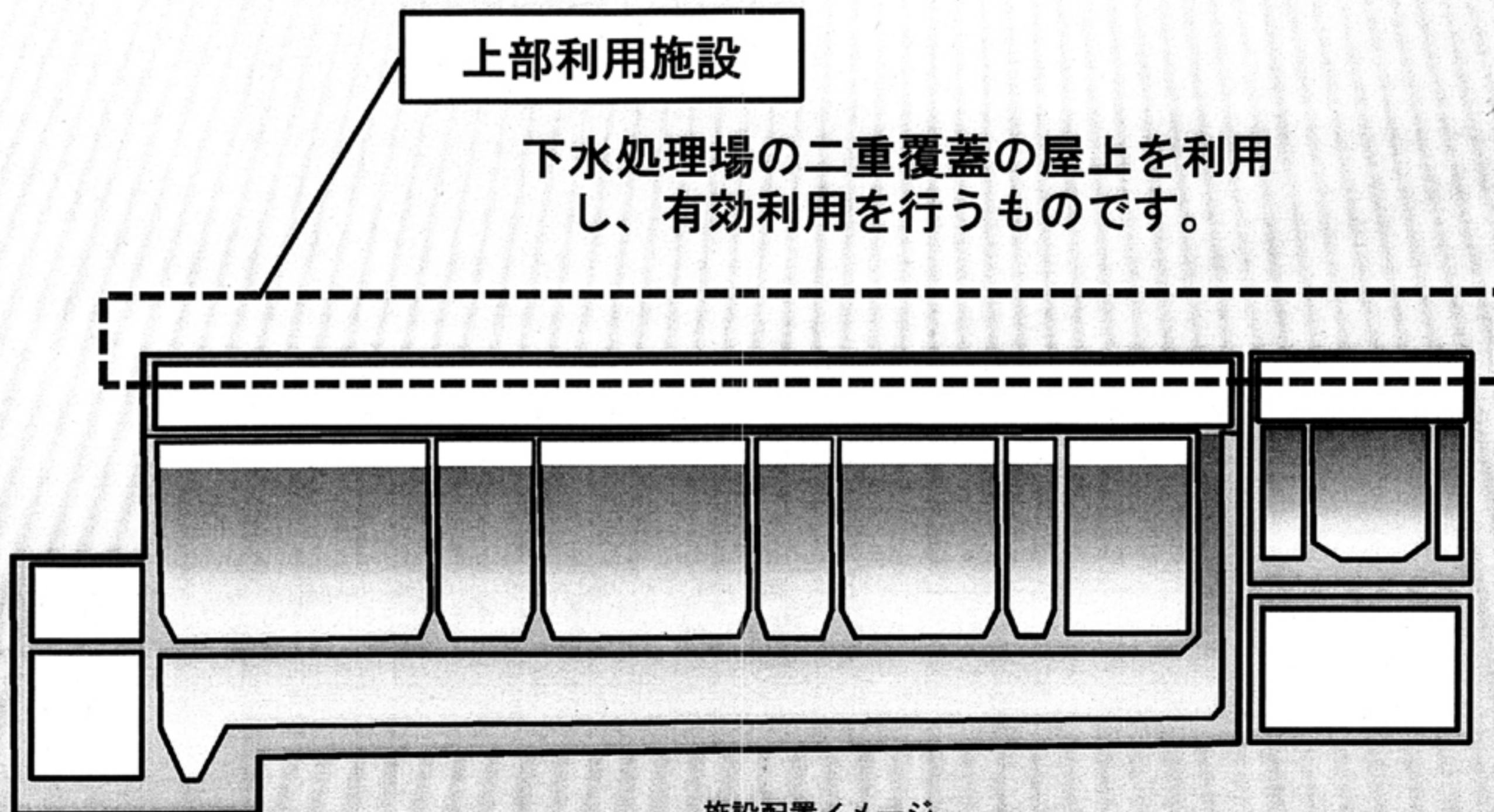


覆蓋
池内の臭気を外へ漏れるのを防ぐ役割

環境対策について（４）

× 上部利用施設について

⇒ 施設の上部の有効利用が可能です。



上部利用施設

下水処理場の二重覆蓋の屋上を利用し、有効利用を行うものです。

環境対策について（５）



放出下水処理場上部利用施設（イメージ）

施設整備イメージ



Ⅰ期整備完了時イメージ